

◇沿革

明治 7年	9月	中蒲原郡石山村大字鴉又薄田中庸氏の私塾に仮設
8年	3月	第六大学区第一中学区公立第十九番小学（海老ヶ瀬校）附属鴉又校と称す
15年	10月	海老ヶ瀬校から独立し、第三中学区公立第十九番小学公立鴉又校と改称
22年	1月	尋常科鴉又小学校と改称
26年	1月	村立木戸尋常小学校と改称
34年	11月	中蒲原郡石山村立木戸尋常小学校と改称
41年	4月	校舎移転改築（山木戸349番地）新制度高等科（2年間）の新設
大正 3年	4月	中蒲原郡石山村木戸尋常小学校と改称
13年	9月	校舎移転増築（中山169番地）
昭和13年	4月	校地拡張（1, 150坪）校舎増築（216坪）
16年	4月	中蒲原郡石山村中山国民学校と改称
18年	12月	新潟市に合併 新潟市立木戸国民学校と改称
22年	4月	新学制施行により新潟市立木戸小学校と改称
25年	4月	校章制定
28年	11月	創立80周年記念式典を挙げる
38年	11月	創立90周年記念式典を挙げる
41年	7月	蜂の巣型校への入校式挙げる
42年	4月	46学級編制県下のマンモス校（1, 972名）となる。
43年	4月	木戸小学校から牡丹山小学校分離、翌年まで本校に同居 木戸小36学級 牡丹山小19学級
46年	1月	「思考力を育てる学習指導」研究会開催
	12月	体育館竣工式を挙げる
48年	11月	創立100周年記念式典を挙げる
49年	11月	屋根付き相撲場完成
53年	4月	木戸小学校から竹尾小学校分離
57年	7月	アルミ製プール竣工式挙げる
59年	3月	創立110周年記念国旗、校旗掲揚塔完成
平成 2年	4月	新潟県小学校教育研究会指定「生徒指導」推進校
3年	4月	新潟市教育委員会指定「給食指導研究」推進校
4年	7月	校舎大規模改修開始（南校舎 蜂の巣校舎外壁）
5年	4月	新潟市環境教育実践協力校及び社会福祉教育推進校の指定を受け、「総合単元学習」を開始
	10月	創立120周年記念を祝う会（児童を中心とした式典）
7年	7月	校舎大規模改修（蜂の巣校舎 特別教室）
8年	2月	コンピュータールーム新設工事
10年	4月	新潟県福祉協議会より研究普及校の指定（3年間）
	8月	新潟市集中豪雨 本校が避難所に指定される
	12月	国際高齢者年作文コンクール学校賞受賞（総務省主催）
15年	10月	創立130周年記念式典を挙げる
17年	4月	2学期制の導入
21年	4月	地域教育コーディネーターを導入
	5月	体育館耐震工事、床張り替え工事
	6月	「ふれあいスクール」（木戸っ子ゆめ広場）開始
	7月	土俵お別れ式（土俵解体）
25年	11月	創立140周年記念式典を挙げる
26年	3月	仮校舎棟完成
	7月	校舎改築工事開始
	9月	特別教室棟完成
27年	12月	新教室棟完成・蜂の巣校舎お別れ会
29年	3月	2代目蜂の巣校舎完成
	11月	校舎竣工記念式典を挙げる

30年	3月	新グラウンド完成
	5月	薄田順鼎氏 寿蔵碑除幕式を挙
令和 2年	3月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全市小・中学校休業（1か月）
	4月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全市小・中学校休業（分散登校，学校再開準備期間含む）（4月23日～5月31日）
令和 3年	3月	GIGA スクールスタート。児童一人一台の iPad を導入。
	4月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，学習参観をオンラインで開催。